

日本共産党 岡山市政ニュース

発行者 河田正一 一恵 潤み
 日本共産党 岡山市 田永光 中のぞよし
 岡山市北区大供1丁目1番1号 (市議会内)
 〒700-8544 電話(086) 803-1707
 No.261 (通269)

やったね!

障害者の65歳問題 陳情採択!

~障害者の願いを 議会が受け止めた!!~

65歳になった障害者が、介護保険に無条件に移行させられ今までの障がい者総合支援法の福祉サービスと同じサービスが受けられない問題で、福祉サービス上乗せ条件の撤廃を求める陳情が、自民党・無所属の会以外の賛成多数で採択されました。65歳になった障害者が、介護保険を申請しても介護度5にならないかぎり、障害福祉サービスの上乗せができず、64歳までと同じサービスが受けられないのが岡山市の実態です。こんなに厳しい条件は岡山市だけです。

陳情採択は、この問題で岡山市と争っている浅田裁判の後押しとなり、条件撤廃への大きな一歩となります。一緒にがんばりましょう!



▶ペット霊園建設計画のあった場所

ペット霊園計画スリッピー設置基準も実現へ

4月末に南区築港新町の市街地に突如ペット火葬場を含む霊園の計画が持ち上がりました。計画を知って驚いた町内会など地元住民が説明会を求め、業者に工事延期を約束させました。その後ただちに反対する会をつくり、看板を立てるなどの運動を広げました。火葬場や墓地、納骨施設などのペット霊園の設置について、周辺住民の合意を求めるとのルールがなく、強行される心配もありました。

同じことが他の所でも起こらないよう、地元住民はペット霊園の基準の条例化を求めました。市に申し入れを行い、議会には全会派の紹介議員をつけて請願を出す中、党市議の質問に市長が設置基準づくりをすすめることと答弁しました。請願は趣旨採択でした。

えっ、学校給食費集金に連帯保証人!?

4月から市教委が、小・中学校の新生の保護者に学校給食費等の集金について同意書を求めています。同意書には保護者以外の連絡先の欄があり、「まるで連帯保証人のようだ」との声が保護者から出ています。いますぐ同意書はやめるべきです。未納者は、約1.2%です。スクールソーシャルワーカーなど専門家を増やし、貧困の背景に寄り添った個別の対応をと、党市議団は求めています。

大問題!
市立園
つぶし!
こども園
ありき!?

市立幼・保育園つぶし

岡山市は、市内30の保育提供区域で一つずつ市立認定こども園に移行する幼稚園・保育園の候補案を示しました(別表参照)。残りの全ての市立幼稚園・保育園は統廃合・民営化の対象となる可能性があります。

北区	岡南幼・保 今幼 陵南幼 鹿田保 蔵井保 南方保 伊島幼 野谷幼・保 御津幼・保 建部保 中山幼・保 庄内保
中区	宇野保 高島保 旭東保 幡多幼 操南幼
東区	万富保 芥子山幼 太伯幼・保 浮田幼 西大寺保
南区	妹尾幼 興除保 錦保 灘崎幼・保 浦安幼 芳明幼 平福保 甲浦幼・保

大規模な市立園つぶしに他なりません。
認定こども園の押し付け

幼稚園児と保育園児が同じクラスに編成されます。夏休み中の対応、教職員の待遇差、幼稚園児の定員を定める必要がない、3歳児以下の受け入れ義務がない、幼稚園児の方が保育料が高い階層があるなど、課題や矛盾が多く、急いで導入するべきではありません。認定こども園ありきの市立園つぶしではなく、保留児解消に向け引き続き認可保育園の増設を求めています。

「学童クラブの充実を 安定した生活の場を」

国は放課後子ども教室(全児童対策)と放課後児童クラブ(学童クラブ)との連携・一体化の方針を5月下旬に示しました。

党市議団は、学童保育充実のために地域の運営委員会や指導員の経営・管理の負担を減らすこと、施設整備や6年生までの受け入れをするための場所の確保などに市が責任を持つことを求めています。

算数教室などの体験や学びの場をつくる事業です。毎日、行われるわけではなく、内容もボランティアに得意の分野で力を発揮してもらうものです。

党市議団は、学童保育充実のために地域の運営委員会や指導員の経営・管理の負担を減らすこと、施設整備や6年生までの受け入れをするための場所の確保などに市が責任を持つことを求めています。

全児童対策は、全ての子どもを対象にして、ボランティアが木工体験や

安定した生活の場として学童クラブが整備されてこそ、体験や学びの場に行くことができます。

反対陳情を先送り

―解釈改憲に対する態度―

内閣が集団的自衛権の行使を容認するために憲法解釈を変更することに反対する陳情を日本共産党と自民党・無所属の会以外の会派が多数で継続審査（先送り）としました。

6月27日の本会議で、党

公明党は「総務委員会の

決定を尊重する。」として自分たちの態度を示さず継続審査を求める討論を行いました。

このタイミングでの先送りは議員の政治的責任を放棄したもので、その見識が疑われます。

岡山のブラック企業におしおきよ！ part 1

昨年12月から4月まで党市議団で「若者の働き方アンケート」に取り組みました。

特徴を3回に分けて報告します。20代〜40代のデータを収集。約6割が正規職員、あとはパート、臨時、嘱託、派遣、契約などさまざま。残業代は4割の方が払われておらず、そのうち3割の方が全く払われていないとこたえています。

また有給休暇はあるが7割以上が十分取れていないという結果がでています。

制度はあるがなかなか利用されていない若い人の職場の実態が感じられる結果でした。

若者の働き方アンケート

図1:残業代について

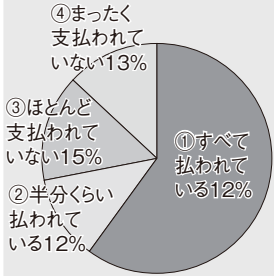
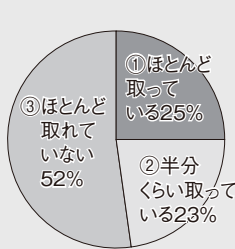


図2:有給休暇について



新斎場用地に新たな疑問

新斎場用地として市が購入した北区富吉の産廃処分場跡地の処分場廃止届に数字の書き換えが見つかりました。地盤沈下を測定した数値が過去3回にわたり測定していた数字が4回目の提出時には書き換えられていました。わが党は新斎場に対し①手続きが非民主的②土地単価が高すぎる③産廃処分場跡地で安全確認ができていない、と反対してきましたが、でたらめのデータにより産廃処分場廃止が認められたのです。調査をやり直すべきです。

無秩序開発

抑制へ！

市街化調整区域の開発許可基準が変わります。これまで、「50戸連担」により、住宅開発がされてきましたが、無秩序な開発を抑制することをわが党は求めています。

今回の改正で、一定の効果も期待できます。

改正点は

- ① 50戸連担地域の距離制限（55m以内）に大きな河川を含める。
- ② 住宅の接続道路幅は4m以上とし、延長敷地は奥1宅地で25mまでとする。自己住宅の高さは10m以下とする。
- ③ 特定幹線道路沿線の指定区域内で市長が認める建築物を、「社会福祉施設」「病院」「学校」「小売店舗」に限定する。施行日が、平成27年7月1日からです。

「子どもの医療費の無料化拡大を」

党市議団は子育て支援の柱として子どもの医療費無料化の拡大を求めています。市は無料にすると、不必要でも夜間診療や救急を利用するコンビニ受診が増える恐れがある、として一部有料化も視野に入れていました。

しかし、これまで市が無料化を拡大した際にコンビニ受診が増えたデータは示されていません。市民の意識や受診行動について調査もしていません。

子どもはお金の心配なく受診させたいものです。

市政報告会

7月27日(日) 午前10時

岡南公民館

市民の意見を聴く会

8月21日(木) 午後1時30分
市役所内

9月議会日程(予定)

8月27日(水) 常任委員会
9月2日(火) 開会日
8日(月) 代表質問 (10日まで)

10日(水) 午後 日本共産党代表質問(竹永市議)

11日(木) 個人質問 (18日まで)

19日(金) 個人質問予備日

22日(月) 常任委員会

26日(金) 閉会日 (陳情・請願締め切りは9月10日)

編集後記

議会で「問一答方式」をやめさせる動きがでています。これまで、質問時間を「一括方式」は30分なのに「問一答方式」は20分にするなどの制限をしてきました。議会をわかりやすくするための「問一答方式」なのに市民の声も聞かず取りやめることは多数による言論の封じ込めです。さらに、議員の数により会派の時間制限をする動きもあります。議会の自殺行為である言論規制の動きには反対です。